

有限会社オハラ

◎ 喫茶店



より良いコーヒーの提供に力を注ぐ

1978年創業のオハラは、徳島県内に「徳島コーヒーワークス」というカフェを3店舗運営している。17年前から海外に直接赴いてはコーヒーを買い付け、徹底的にこだわったコーヒーを提供する店として県内外から注目を浴びている。より良いコーヒーの提供のため従業員の育成に力を入れており、月1回の外部専門家によるセミナーや、海外へのカップングツアー（現地でコーヒーの品質を評価したり、収穫を体験したりするツアー）などにも積極的に参加している。

趣の異なる3つの店舗を展開

「徳島コーヒーワークス」は徳島県内に3つ、それぞれ特徴の異なる店舗を展開している。コーヒーと料理が楽しめる山城店（山城市）、代表取締役の小原さんの出身地にあり、ギャラリースペースを有するこのぶ店（阿南市）、そして2015年には焙煎体験や勉強会などを行う交

流型の店舗であるLabo（徳島市）をオープンした。

他の2店舗と趣旨が異なるLaboは、お客様との距離をより身近にし、お客様とともにコーヒーの魅力を体験し考えることをコンセプトとしている。「徳島はコーヒー文化が浸透していて、店をコミュニケーションの場として利用することが多い。こうした土地柄ならではの新しい店舗をオープンさせたかった」と小原さんは語る。

職人意識の高い従業員を揃え、自発的なメニュー提案を積極採用

従業員は33名いるが、内訳は女性が21名、男性が12名で、皆、職人意識は高い。「同じレベルに留まるのではなく、常に自分のできることを探して行ってほしい」という小原さんの方針のもと、新メニューの提案だけでなくセミナーや勉強会への参加なども従業員が自発的に行っている。コーヒーマイスターの資格を持つ従業員が7名いるが、さらにその上のQグレーダ

ーという専門的的技能者としてコーヒーの評価ができる世界的な資格を取得している従業員もいる。

これだけの資格を持つ従業員を複数抱えているというのは非常に稀なことであり、給与も徳島県における平均的な賃金に比べると高く設定しているとのこと。

小原さんは従業員の自発性を引き出す環境作りが重要であると考え、従業員からの新メニューの提案やアイデアを積極的に採用している。

従業員の自発性を引き出すことで コーヒーのプロフェッショナルを育成する



けて構わないという裁量権を与えている。自らカップングして選定したコーヒーを実際に店舗で出すという経験は、従業員のモチベーションに良い影響を与える。さらに、自らの体験を交えながら、お客様に直接そのコーヒーの良さを伝えることができるため、提供するサービスの質は自ずと向上するという。

一人そういった従業員が生まれると、当然他の従業員から「自分にも行かせてほしい」という声があがるため、自然と全従業員の職人意識が高まっていく。

コーヒーに限らず料理においても従業員のアイデアや食材の提案を受け入れ、採用することも多く、従業員の提案から、近年ではピザ釜を導入した実績もある。

「独立する従業員もいるが、多くがまだまだこの店で修行したいと考えてくれていることで、高い定着率が保てているのではないかと小原さんは推察する。

ってくれているお店などに赴いてのコーヒー教室の開催にも取り組んでいる。今後もコーヒーの魅力の奥深さや自分で焙煎する楽しさをより多くの人に伝えられるよう、高い意識と技能を持つ従業員の育成に注力していきたいと考えている。

裁量権を与え、従業員の自発性を引き出す

従業員の高い職人意識の裏には、パイオニアとしての小原さんの経験が大きく反映されている。開業当時は今と違って情報が全くない時代であり、コーヒーの知識や技術は自らの足と経験で身につけていったそうだ。「今度はそれをお客様にも伝えたいし、これから(コーヒーを)学ぶ方にも刺激を与えたい」と語る小原さんは、県内外からあらゆるコーヒーの専門家を招いてセミナーを開催することで、業界のトップランナーと触れ合う機会を作っている。

また、県内外で行われる勉強会やカップングセミナー(コーヒーの評価の仕方などを学ぶセミナー)などの情報も提供している。従業員たちもはじめは小原さんからこうした情報を受け取って自らの技術を高めていくわけだが、徐々に自ら情報を探して各種セミナーなどに参加するようになっていくという。当然従業員間での情報の共有や交換も頻繁に行われている。

従業員に自発性の発揮を促すため、来季のコーヒーのサンプルが入ってきた際には、実際に店に出すコーヒーを従業員に選ばせることもある。

さらに、商社主催の海外へのカップングツアーに参加する従業員に、現地でカップングして気に入ったものがあればこの額までなら買い付

より多くの人にコーヒーの魅力を伝えるために

現在、コーヒーの魅力を伝えるために、Laboにおける焙煎体験のほかにも、さまざまな自治体や「徳島コーヒーワークス」の豆を使

● Profile

有限会社オハラ

代表取締役社長 小原 博(おはら ひろし)

所在地 徳島県徳島市山城西1-7

創業 1978年

従業員数 33人(うちパート・アルバイト14人)



代表取締役社長 小原 博さん